

若尾瀾水 わかすゐ 俳人。明治十年一月十四日高知縣吾川郡弘岡下ノ村
生れ、昭和二十八年十一月一日歿（八七七一六六）。本名庄吾。別號撲
天鵬、章吾、葭屋。明治二十年第一高等學校から第一高等學校大學豫
科に轉入。この間寒川鼠骨、高濱虚子、河東碧梧桐等を知り、止園子
規の門に入る。二十五年子規歿後、俳誌『木兎』を發表して海内文壇
より俳壇の指彈を受けし。二十九年東京帝國大學法科大学政治學科卒
業後歸郷。大正十年俳誌『海月』創刊主宰。

著書 『若尾瀾水俳論集』子規の死とその前後』（若尾瀾水遺稿編集委
員会編、昭和四十一年十月）二十九年高知・高知市民図書館）。

